

電気火災を防ごう！

川越市及び比企郡川島町では、**電気に関する(プラグ、ケーブル、コード、配線、電池等が含まれます。)**が多く発生しています。

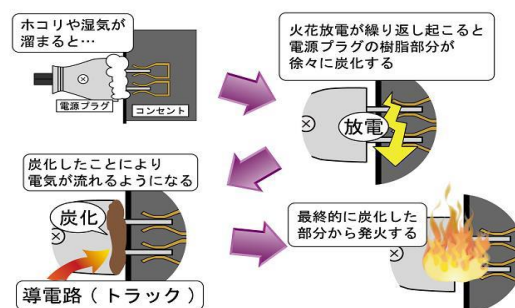
その中でも、トラッキング及びショート(短絡)が半数以上で、また充電電池(バッテリー)からの出火も増加しています。

【トラッキング現象による出火】

トラッキング現象とは、長期間、コンセントに差し込みプラグを差し込んだままの状態で使用すると、コンセントと差し込みプラグの隙間に水分や湿気を含んだ埃などが付着して、微小な放電(電流が流れる)を繰り返し、やがて差し込みに電気回路が形成され出火する現象です。

【対策】

- ①コンセントと差し込みプラグの隙間に埃等をためないように定期的に清掃を行いましょう。
- ②差し込みプラグは、使用時以外コンセントから抜くようにしましょう。

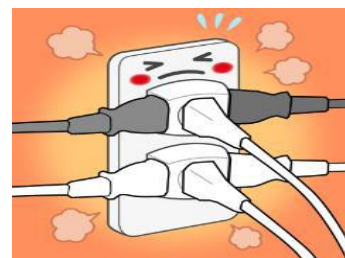


【ショート(短絡)による出火】

例えば、電気ヒータ(1000ワット)とオーブントースター(900ワット)を同時に使い、配線に制限以上の大きな電流が流れたり、たこ足配線などにより、一度に多くの電気機器を使用し続けると、発熱して出火することがあります。

【対策】

- ①コンセントや延長コード(タップ)には、使用できる電力量に制限があります。一般的には、1500ワットです。それぞれの電力量を確認して使用しましょう。
- ②コードが家具などの下敷きになったり、日常的に踏みつけ、傷ついたりしないように注意しましょう。



【充電電池(バッテリー)による出火】

正しい充電方法によらず過充電となり、出火するケースがあります。

【対策】

具体的な要因は、充電方法の誤りですが、以前に比較して減りが早くなった、充電に時間がかかる、充電時に以前よりも熱くなるような場合は、使用をやめましょう。電気関係全般にいえることですが、使用する前に製品の取扱説明書を、よく読みましょう。

